

教 員	カテゴリー	教員の専門領域	講義タイトル	講義概要
福野 光輝		社会心理学	心理学って占みたいなもの？ ：はじめての心理学	心理学と聞いて、みなさんはどのような学問だとイメージするでしょうか。みなさんが抱くイメージは、心理学の実際の姿にどのくらい近いのでしょうか。この授業では、心理学にありがちなイメージを検証していきながら、科学的な心理学の姿を紹介します。
			心の社会性を探る	遠い昔、人間が一人ではなく、集団で生きることを選択したときから、私たちの心も、他者との関係を通して形づくられてきました。この授業では、こうした心の社会性を明らかにしようとする社会心理学の一端をお伝えします。
			交渉の心理学	人々のものの見方や考え方は必ずしも同じではないので、利害の不一致が生じることは避けられません。交渉はこうした利害の不一致を解決する方法のひとつです。しかしいざ話し合いを始めても、必ずうまくいくわけではありません。なぜなのでしょう。この授業では、心理学の観点から交渉について考えます。
加藤 健二		認知心理学	「心」を科学する ～認知心理学入門～	知覚や記憶といったところの知的な働きを研究する認知心理学という分野について紹介し、そこで見いだされた知見を学ぶことがカウンセリングやパーソナリティなど他の心理学分野の理解とどう関わっているかを解説します。
金井 嘉宏		臨床心理学	ストレスや不安との上手なつきあい方	勉強のことや部活のこと、先生や友人との人間関係などでさまざまな不安や悩みを抱える生徒は少なくありません。こうした不安やストレスとの上手なつきあい方を心理学の観点からご紹介します。
井川 純一	心理学	産業・組織心理学	非合理的なところ	みなさんは、旅行先で気分が高揚してしまい、普段なら買わないお土産を購入した経験はありませんか？また、ゴミ拾いなど、自分が良かれと思ってやったことを誰かに褒められた結果、逆にやる気を失ってしまったり。このような、非合理的な「ところ」について、産業・組織心理学の観点から紹介します。
櫻井 研三		知覚心理学	心の窓のはたらき ～知覚心理学入門～	心理学は心のはたらきを科学的方法で探求する学問です。この授業では、心の窓といわれる眼のはたらきの錯誤、すなわち錯視を取り上げ、視覚のはたらきを科学的に解明する研究例を紹介します。
東海林 渉		臨床心理学 学習心理学 健康心理学	依存と行動の心理学 ～スマホに頼る現代人～	スマホは現代社会に欠かせない！・・・という意見にあなたはどれくらい賛成ですか？電話もメールもインターネットもできるし音楽も聴けてカメラにもお財布にもなります。スマホ1台でなんでもできる。しかし、なんでもできてしまうが故に、そこには人の心理を巧みに操り、依存させる仕掛け（ワナ）が満載です。依存と行動の心理学から、スマホの負の側面（ダークサイド）について考えてみましょう。
萩原 俊彦		発達心理学	キャリアの心理学	進路や職業を考える際に必ず目にするようになった「キャリア」という言葉は、人が一生の中で果たす様々な役割のつながりを意味します。この授業では、高校生のみなさんが直面するキャリアの課題について心理学の観点からお話しし、自分自身のキャリアを考えていただこうと思います。
白倉 瞳		臨床心理学 災害精神医学	災害とところの健康	「災害」と聞いて皆さんは何を思い浮かべますか？地震、津波、大雨などの自然災害だけでなく新型コロナウイルス感染症の感染拡大も、実は災害の一つです。災害はいつ発生するか分からないけれども、誰もが経験する可能性のある大きなストレスイベントです。災害が発生するところの健康にどのような影響があるのか、災害が起きてもところの健康を維持するためにはどのようなことに気をつけたら良いかについてお伝えします。

教 員	カテゴリー	教員の専門領域	講義タイトル	講義概要
小林 信重	社会学	情報社会論 デジタルゲーム研究	情報技術の成立・普及要因とその影響	コンピュータや情報ネットワークのような情報技術は、社会の在り方を大きく変化させてきました。本授業では、情報技術がどのような歴史的背景のもとで登場し普及したか、また社会や経済にどのような影響を与えたかを解説します。
			デジタルゲーム研究入門	近年、ゲーム機やスマートフォンなどで遊べる「デジタルゲーム」に注目が集まっています。本授業では、デジタルゲーム人口・市場の拡大の状況や背景、関連する技術や文化（プログラミングや人工知能、eスポーツ、インディペンデントゲームなど）、デジタルゲームのポジティブ・ネガティブな影響、大学におけるデジタルゲーム研究と教育の現在についてお話しします。
教育社会学		現代青少年の性愛文化 ～若者は「草食化」したか？～	2017年の「青少年の性行動全国調査」をもとに、現代の若者の性愛文化の変容を跡付け、現代の若者が「草食化」したか探ります。	
社会学・計量社会学		統計の読み方・考え方	最近、社会人の間で統計学がブームです。では、なぜ統計はそれほど重要なのでしょうか。この授業では、社会における統計の重要性を説明すると共に、私たちがふだん何気なく接している統計情報の何に気をつけなければいけないのか、その基礎的な部分を紹介します。	
		格差の何がいけないの？ ～日本社会の格差と貧困について考える～	今、日本は不平等の大きな「格差社会」になったと言われています。この授業では、(1) 格差や貧困の何が問題なのか、(2) その原因は何か、(3) 私たちはこれからどうすれば良いのか、について考えます。	
鈴木 努		社会ネットワーク論	社会ネットワークの科学 ～家族からインターネットまで～	私たちは社会の中で独立して存在するのではなく、家族や友人など人間関係の中で生活しています。「社会ネットワーク分析」という方法でこれらの人間関係を調べてみると、個人だけを見ていたときには気づかなかった、個人と集団の関係が見えてきます。また近年では電子メールやSNSなど電子メディアの発達によって大規模な人間関係のネットワークが研究されるようになってきました。身近な人間関係からインターネットまで、社会ネットワーク論の考え方を紹介します。
泉山 靖人	教育学	教育制度論	学ぶための社会の仕組み	日本において多くの方は幼稚園あるいは保育所から始まり、小学校・中学校を経て、その後社会に出て行くまでの期間に学校生活を送り、また社会に出てからもさまざまな学ぶための社会の仕組みを利用しています。この授業では、このような社会の仕組みがなぜ必要とされているのか、さまざまな考え方を紹介しながら考えていきます。
大迫 章史		教育学	学校とは何か？	教育といえば、学校を思い浮かべるくらい、学校はわれわれの生活にあって当たり前のものとなっています。本講義では、こうした学校がそもそもどのような役割をもったものであるのかを考えていきます。きっと、みなさんの知らない学校の姿がみえてくるでしょう。
清水 貴裕		教育臨床心理学 臨床社会心理学	他者とかわる	私たちは常に人とかわりながら生活をしています。しかし、他者と円滑なコミュニケーションをとるのはそれほど簡単なことではありません。私たち一人一人が持っている「ものの見方」がコミュニケーションにどのような影響を与えるのかについて、簡単な体験を通して考えてみたいと思います。
			「学ぶ」とはどういうことか？	ものごとが理解できるようになることを「学ぶ」といいます。この講義では、どのようにして私たちはものごとを理解していくのかという観点から学びの仕組みやその落とし穴について解説し、効果的な学び方について考えてみたいと思います。
平野 幹雄		発達障害学	発達とその遅れ、偏りを理解する	子どもの発達のスピードは人それぞれです。本講義では、社会性の発達をキーワードに発達障害の子どもたちの特性について考えてみたいと思います。同時に、本来人が自分や他者の心情をどのように理解しているのか、発達の視点から考えてみたいと思います。
原 義彦		社会教育学 生涯学習学	地域を学び、地域で活かし、 地域をつくる	地域には、それぞれ歴史や自然、文化、芸術・芸能など、学びつながる多くの資源があります。地域を学び、研究する学問領域は地域学と呼ばれ、仙台学、山形学、秋田学などはその一例です。地域を学び、地域で活かすことは個々の充実につながり、そして、地域の活性化にもつながります。これによって地域学そのものも豊かになります。地域の良さを知り、再発見し、そして地域の良さを創造すること、これが地域学の学びです。地域を学ぶことの意義、面白さ、可能性を考えます。

教 員	カテゴリー	教員の専門領域	講義タイトル	講義概要
岡崎 勸造	体育学	発育発達学	早寝早起き、朝ご飯、運動の科学	早寝早起き、朝ご飯、運動の生活リズムを整えてあげることは、健やかな日常生活を送るために大切なことです。この授業では、早寝早起き、朝ご飯、運動の生活習慣が人間の健康に貢献する理由を発育発達学の視点からお話し、大学での学びを体験してもらいます。そして、皆さんの生活習慣を見直すきっかけとなるようにも、授業を展開したいと思います。
黒須 憲		武道文化論・スポーツ文化論	武道について	武道とは戦闘術から発展した日本の伝統的な運動文化であり、稽古、学、型、道、修行、流派などの言葉で特徴付けられます。稽古とは「古の道を稽る」ことであり、ものを学び習う、つまり学問とか学習などの意味を持っていました。
			スポーツは健康に悪い運動	統計的にもスポーツ選手は短命。健康の為にスポーツをしましょうは虚構や幻想。でも、楽しいからみんながスポーツを行う。スポーツは生活を豊かにし楽しみを与えてくれる文化です。
坂本 譲		運動免疫学	健康・運動・免疫？	免疫とは生体内の様々な細胞が連絡を取り協力し合って自分の体に不必要なモノ、悪さをするモノを体の外に排除しながら体を守り健康を維持する働きですが、運動やストレスなどいろいろな刺激によって働きが良くなったり、悪くなったりします。ここでは運動によって免疫機能はどう変化するのか、またこの変化が健康にどのように影響するのか、事例をもとに解説します。
穴戸 隆之		スポーツ教育学	運動と学業成績との関連	運動と脳の認知機能の関連について数多くの研究がなされています。一日のどのタイミングで勉強することが効果的なのか、さらには、生活習慣として行っている運動や、食事、睡眠なども、どのようなタイミングで行うことが健康に良いのかも含めて、運動と学業成績の関連について紹介します。毎日適切な運動を行って、脳を活性化させ、効果的な学習となる方法を一緒に学びましょう！
千葉 智則		スポーツ生理学	運動するとどうして疲れるのか	運動すると疲れますが、その疲れにはいくつかの種類があります。スポーツ競技はもちろん健康のための運動の疲労の原因やしくみを紹介し、安全で効果的に運動を実施する方法を紹介します。
吉田 雄大		体力学・測定評価学	スポーツパフォーマンスとテクノロジー	スポーツの「パフォーマンス」とはどのように表されるのでしょうか。例えば、陸上競技ではタイムや距離がパフォーマンスを表すひとつの数値です。では、サッカーやバスケットボールではどうでしょうか？本講義では様々なスポーツパフォーマンスをどのように捉えることができるのかについてお話しします。さらに、テクノロジーがスポーツあるいはスポーツパフォーマンス向上にどのように関わっているかについても合わせてお話しします。